

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ開・閉会式会場等整備
実施設計業務仕様書

1 委託業務名

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ開・閉会式会場等整備実施設計業務

2 業務の目的

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ（以下「両大会」という。）の開・閉会式および日本のひなた宮崎 障スポ（以下「障スポ」という。）の陸上競技会の円滑な運営のため、「日本のひなた宮崎 国スポ総合開・閉会式会場等整備基本設計」、「日本のひなた宮崎 障スポ開・閉会式会場等整備基本設計」および「日本のひなた宮崎 障スポ陸上競技会場等整備基本設計」以下「基本設計」という。）に基づき、霧島酒造スポーツランド都城および周辺地域において、発注者が両大会の開・閉会式および障スポ陸上競技会の運営のために使用する区域（以下「開・閉会式会場等」という。）の仮施設整備等に関して必要となる詳細図書を、「日本のひなた宮崎 国スポ総合開・閉会式会場等整備実施設計」、「日本のひなた宮崎 障スポ開・閉会式会場等整備実施設計」および「日本のひなた宮崎 障スポ陸上競技会場等整備実施設計」（以下「実施設計」という。）として作成することを目的とする。

3 委託期間

契約締結の日から令和9年2月26日（金）までとする。

4 通則

- (1) 受注者は、本業務を実施するにあたり、発注者と詳細に協議を行い、発注者の承認を受けて作業を進めるものとする。
また、本仕様書に記載のない事項および疑義が生じた場合には、発注者と協議のうえその指示に従うものとする。
- (2) 受注者は、本業務の趣旨を理解し、業務を進めることとする。

5 業務の内容

本業務は基本設計に基づき、以下の実施設計を行う。

設計に当たっては、各種法令を遵守する他、これまで開催された国民スポーツ大会等の状況および現地を十分調査のうえ、技術的見地に基づくアドバイス等の支援を積極的に行うと共に、発注者と打合せを重ねて設計図書を作成し、その確認を得ること。

また、経済的・効率的な運営を意識し、コスト縮減について積極的に提案すること。

なお、基本設計からの大幅な変更があった場合においても柔軟に対応するものとし、これらの再検討、見直しを含めた技術的な助言等、コンサルタント業務についても担うものとする。

業務の実施に当たっては、他の業務（式典、警備、輸送、救護、入場管理、情報通信、国スポ競技等）と協議、調整を行うこと。

- (1) 日本のひなた宮崎 国スポ（以下「国スポ」という。）総合開・閉会式会場等整備実施設計および障スポ開・閉会式会場等整備実施設計
ア ゾーニング計画および動線計画（時間区別）の作成
基本設計に基づき、ゾーニング計画および動線計画について詳細に検討し、作成する。作成に当たっては、入退場に必要の滞留スペースや円滑な移動が確保できるよう

検証すること。

なお、両大会について、それぞれの開・閉会式ごとに作成することとし、ADカード又は入場券により入場管理を行う区域（以下「セキュリティエリア」という。）およびセキュリティエリアのうち金属探知検査を実施して管理する区域を明示すること。

(ア) ゾーニング計画図

(イ) 時間区分別動線計画図（入場口からスタジアム内観覧席までの参加者区分別動線計画図を含む。）

※ 時間区分は以下のとおり。なお、今後の式典実施計画等の進捗によっては、時間区分は変更になる可能性がある。

【国スポ総合開会式】 令和9年9月26日（日）	【国スポ総合閉会式】 令和9年10月6日（水）
開場 オープニングプログラム開始 オープニングプログラム終了 開式通告 閉式通告 選手団・役員退場開始 （エンディングプログラム開始） 選手団・役員退場 （エンディングプログラム終了） 終了	開場 オープニングプログラム開始 オープニングプログラム終了 開式通告 閉式通告 選手団・役員退場開始 選手団・役員退場完了 終了
【障スポ開会式】 令和9年10月23日（土）	【障スポ閉会式】 令和9年10月25日（月）
開場 オープニングプログラム開始 オープニングプログラム終了 開式通告 閉式通告 選手団・役員退場開始 （エンディングプログラム開始） 選手団・役員退場 （エンディングプログラム終了） 終了	開場 オープニングプログラム開始 オープニングプログラム終了 開式通告 閉式通告 ファイナルステージ開始 ファイナルステージ終了 選手団・役員退場開始 選手団・役員退場完了

イ 仮施設整備計画および既存施設利用計画の作成

開・閉会式会場等で開催される競技会のスケジュールと整合を図りながら既存施設を最大限利用し、両大会について、それぞれの開・閉会式ごとに仮施設整備計画および既存施設利用計画を作成する。

なお、配置計画の検討に当たり、必要に応じて現地にて仮施設等を試設検証すること。

また、計画の作成に当たっては、計画通知等の許認可や別途構造計算が必要な仮施設の一覧表を作成すること。

(ア) 業務別に整理した各施設（仮設・既設）整備項目一覧

(イ) 仮施設整備計画図

(ウ) 既存施設利用計画図

(エ) 以下の各期間における、仮設施設の撤去、再設置、新設、既存施設の利用・用途変更が生じるものの一覧表および転換計画

[日本のひなた宮崎 国スポ総合開・閉会式会場等整備実施設計]

- ・国スポ総合開会式終了後から国スポ陸上競技会開始までの間
- ・国スポ陸上競技会終了後から国スポ総合閉会式開始までの間
- ・国スポ総合閉会式終了後から障スポ開会式開始までの間

[日本のひなた宮崎 障スポ開・閉会式会場等整備実施設計]

- ・障スポ開会式終了後から障スポ陸上競技会開始までの間
- ・障スポ陸上競技会終了後から障スポ閉会式開始までの間

ウ ユニバーサルデザイン施設（設備）配置計画の作成

開・閉会式会場等のユニバーサルデザイン施設（設備）配置計画を作成する。

エ 会場装飾・飾花計画の作成

基本設計に基づき、開・閉会式会場等における以下の会場装飾・飾花計画を作成する。

会場装飾計画の作成に当たっては、両大会で統一したデザインとすることとし、国スポで作成した装飾で継続的に利用可能なものについては、障スポに再利用できるよう考慮すること。

なお、作成に当たっては、計画通知等の許認可や別途構造計算が必要な仮設施設の一覧表を作成すること。

(ア) 会場全体の装飾・飾花計画

- ・品名、仕様、数量および調達方法等を取りまとめた一覧表
- ・各種装飾物のデザイン図、詳細図、配置図
- ・平面構成、側面構成、装飾物のデザイン、取付け方法を明らかにした設計図
- ・プランター飾花配置図、デザイン飾花詳細図

(イ) ロイヤルボックス、ロイヤルゾーン等の装飾・飾花計画

ロイヤルボックス等の装飾について、内容および設置方法について検討の上、必要に応じて試作（1m×1m程度）を行うこと。

オ 会場サイン計画の作成

開・閉会式会場等における以下の会場サイン計画を作成する。

サイン計画の作成に当たっては、両大会で統一したデザインとすることとし、国スポで作成したサインで継続的に利用可能なものについては、障スポに再利用できるよう考慮すること。

なお、作成に当たっては、計画通知等の許認可や別途構造計算が必要な仮設施設の一覧表を作成すること。

(ア) 品名、仕様、数量、ピクトグラムおよび調達方法等を取りまとめた一覧表

(イ) サイン配置計画図（新設・撤去・転換等を明示すること。）

(ウ) 平面構成、側面構成、デザイン、取付け方法を明らかにした設計図

カ 式典等器具類整備計画の作成

基本設計に基づく式典等器具類整備計画について、詳細に検討し、整備計画を作成し、式典に必要な器具類（式典ステージ、式台、炬火台等）の保管場所、搬出入動線等を整理する。

キ 電気・放送・通信・給排水設備等設計書の作成

基本設計に基づく電気・放送・通信・給排水設備等計画および設計書について、詳細に検討し、以下の項目の仮施設、仮設備品に必要な設備設計を行い、工事発注用の設計図書を作成する。

なお、照明計画の設計については、夜間に既存施設内の照明を点灯させ、実際に確保が想定される照度確認を行った上で必要な照明設備の検討を行うこと。

- (ア) 電気設備に関する設計
- (イ) 放送設備に関する設計
- (ウ) 通信設備に関する設計
- (エ) 情報保障設備（機器）に関する設計
- (オ) 給排水設備に関する設計
- (カ) 照明設備に関する設計
- (キ) その他必要設備に関する設計

ク 仮施設詳細設計書の作成

基本設計に基づく仮施設設計書について、詳細に検討し、開・閉会式の運営に必要な以下の仮施設の検討書・計算書および工事発注用の設計図書を作成する。

また、構造検討に当たっては、必要に応じて地盤調査を行い、構造計算書（主要施設の構造計算書の作成およびパイプ TENT や看板、既設建物の上に設置するロイヤルボックス等の仮施設に作用する自重、積載荷重、風圧や地震等に対し安全であることを確認するもの。）を作成するとともに、計画通知等の許認可や別途構造計算が必要な仮施設の一覧表を作成すること。

なお、仮施設撤去に伴い補修等が必要になる場合は補修等の方法も明示すること。

- (ア) ロイヤルボックス（視線検討図、日差し検討図および雨の吹き込み検討図を含む。）
- (イ) 限定撮影台（御席への視線検討図を含む。）、皇室記者席
- (ウ) 報道員席
- (エ) 一般撮影台、一般撮影スペース
- (オ) 音楽隊席
- (カ) サイドスタンド席（仮設スタンド、座席の区画明示方法を含む。）
- (キ) バックスタンド席（座席の区画明示方法を含む。）
- (ク) 総合案内所
- (ケ) 救護所
- (コ) 入場口（金属探知機検査、荷物検査、ペットボトル飲料移替え・荷物預かり所、パンフレット等配布物の配置および入場口ごとの入場者処理能力検討書を含む。）、ADゲート（ゲートごとの入場者処理能力検討書を含む。）
- (サ) 式典会場出入口
- (シ) 実施本部（会場管理、式典、警備・消防、輸送等）
- (ス) 控所（選手団、式典出演者、音楽隊、都道府県応援団、報道員、各業務員、補助員、ボランティア等）
- (セ) 仮設トイレ（バリアフリートイレ、必要数の算定計算書含む。）
- (ソ) 情報保障設備（ヒアリンググループ席、FM実況放送、手話・要約筆記関係等）
- (タ) ユニバーサルデザイン仮施設（スロープ、車いす・ベビーカー観覧席（同伴席含む。）、点字ブロック、音声誘導装置、カームダウンスペース等）
- (チ) 売店ブース、休憩所（おもてなしエリア全体詳細図）、弁当引換所

- (ツ) 旗掲揚設備
- (テ) 防滑対策・雨天対策等地面養生（鉄板、ゴム、ステップボード等）
- (ト) 暑さ対策設備（ウォーターサーバー、ミスト、冷風機等）
- (チ) 各種フェンス配置図
- (ニ) 仮施設設置に伴う付帯的施設等（駐車スペース、テント、仮設トイレ、スロープ等の仮施設箇所への整地・舗装設計および原状復旧）
- (ク) 警備上必要となる目隠し幕やセキュリティエリア内の石投てき防止設備
- (ネ) 防音上必要となる施設、設備の設計
- (ノ) その他、開・閉会式会場等において運営上必要な施設、設備の設計

ケ 備品リストおよび備品レイアウト図の作成

基本設計に基づく備品リストおよび配置計画について、詳細に検討し、各施設・業務において必要となる仮設設備および備品類（テント、机、椅子、フェンス、看板等）を把握し、これらの仕様・寸法・数量ならびに既存備品、リース品、作製品および工事区分を整理したリストを作成する。

また、仮設設備および備品配置状況を明らかにした施設ごとのレイアウト図を作成する。

コ スタンド収容人員算定書の作成

スタンド内の仮施設等による視界不良席、警備、消防等を考慮した利用可能席数を算出し、利用可能席図を作成する。

サ 開・閉会式会場等鳥瞰図、装飾、飾花イメージ図の作成

基本設計に基づく開・閉会式会場等鳥瞰図、装飾イメージ図について、詳細に検討し、それぞれの図面を作成する。

- (ア) 開・閉会式会場等全体鳥瞰図
- (イ) 開・閉会式会場および周辺の装飾、飾花
- (ウ) ロイヤルボックスの装飾イメージ図
- (エ) 音楽隊席周りのイメージ図
- (オ) その他必要な鳥瞰図、イメージ図

シ VIP等対応計画の作成

VIP等対応計画について、詳細に検討し、VIP等対応に必要な規制の範囲、仮施設、什器・備品、資機材リストおよび保管場所を取りまとめVIP等対応計画を作成する。

ス 雨天時待避計画の作成

基本設計に基づく雨天時待避計画について、詳細に検討し、雨天時において待避可能な場所および収容可能人員を把握し、追加設置が必要な仮施設および備品等を検討し、配置・動線計画を整理する。

なお、仮設テントは気象条件によっては撤去することがあるため、条件（風雨耐性）別に雨天時待避計画を作成する。

セ 荒天時会場整備計画の作成

荒天時に使用する開・閉会式会場の整備計画を作成する。

- (ア) 動線計画

- (イ) 各施設（仮設・既設）利用計画
- (ウ) 仮設施設の配置計画および設計

ソ 通信関係電波伝搬調査及び通信機器整備計画の作成

開・閉会式会場各施設及び周辺駐車場について、実施本部員が使用する無線機及び携帯電話機の通話を効率的かつ正確に行うための電波伝搬調査を行い、各施設における通信機器の選定資料等整備計画を作成する。

なお、調査に当たっては、無線従事資格を有した者を配置するものとし、事前に調査計画を立てた上で発注者と協議すること。

- (ア) 調査ポイント図・一覧表
- (イ) 調査ポイントの電波調査結果
- (ウ) 調査ポイントにおける適正機種を選定、台数配備計画（通信機器整備計画）

(2) 日本のひなた宮崎 障スポ陸上競技会場等整備実施設計

障スポ陸上競技会および同リハーサル大会について設計図書を作成する。

競技会場等の設計に当たっては、基本設計、(1)の両大会の開・閉会式会場等整備実施設計および都城市が実施する国スポ陸上競技会場整備設計の内容を考慮すること。

ア ゾーニング計画および動線計画の作成

基本設計に基づくゾーニングおよび動線計画について詳細に検討し、会場および周辺の状況、警備、駐車場等の条件に基づき詳細に作成する。作成に当たっては、入退場に必要の滞留スペースや円滑な移動が確保できるよう検証すること。

- (ア) ゾーニング計画図
- (イ) 動線計画図

イ 仮設施設整備計画および既存施設利用計画の作成

基本設計に基づく仮設施設整備計画および既存施設利用計画について詳細に検討し、開・閉会式のスケジュールとも整合性をとりながら、既存施設を最大限利用し、仮設施設整備計画および既存施設利用計画を作成する。作成に当たっては、開・閉会式との転換によるもの、新設・撤去するものが分かるようにすること。

なお、配置計画の検討に当たり、必要に応じて現地にて仮設施設等を試設検証すること。

- (ア) 業務別に整理した各施設（仮設・既設）の整備項目一覧表
- (イ) 仮設施設整備計画図
- (ウ) 既存施設利用計画図

ウ ユニバーサルデザイン施設（設備）配置計画の作成

開・閉会式会場との整合を図りつつ、競技会運営に適したユニバーサルデザイン施設（設備）配置計画を作成する。

エ 会場装飾・飾花計画の作成

開・閉会式会場との整合を図りつつ、競技会運営に適した計画を作成する。

オ 会場サイン計画の作成

開・閉会式会場との整合を図りつつ、競技会運営に適した計画を作成する。

なお、サイン計画の作成に当たっては、国スポおよび障スポ開会式から再利用できるよう考慮するとともに、統一したデザインとすること。

- (ア) 品名、仕様、数量、ピクトグラムおよび調達方法等を取りまとめた一覧表
- (イ) サイン配置計画図（新設・撤去・転換等明示すること。）
- (ウ) 平面構成、側面構成、デザイン、取付け方法等を明らかにした設計図

カ 電気・通信・給排水設備等設計書の作成

開・閉会式会場との整合を図りつつ、競技会運営に適した仮施設、仮設備品に必要な設備設計を行い、工事発注用の設計図書を作成する。

なお、照明計画の設計については、夜間に既存施設内の照明を点灯させ、実際に確保が想定される照度確認を行った上で必要な照明設備の検討を行うこと。

- (ア) 電気設備に関する設計
- (イ) 放送設備に関する設計
- (ウ) 通信設備に関する設計
- (エ) 情報保障設備（機器）に関する設計
- (オ) 給排水設備に関する設計
- (カ) 照明設備に関する設計
- (キ) その他必要設備に関する設計

キ 仮施設詳細設計書の作成

基本設計に基づく仮施設設計書について、詳細に検討し、競技会の運営に必要な以下の仮施設の検討書・計算書および工事発注用の設計図書を作成する（開・閉会式会場整備と同じものは除く。）。

また、構造検討に当たっては、必要に応じて地盤調査を行い、構造計算書（主要施設の構造計算書の作成およびパイプテントや看板、既設建物の上に設置するロイヤルボックス等の仮施設に作用する自重、積載荷重、風圧や地震等に対し安全であることを確認するもの）を作成するとともに、計画通知等の許認可や別途構造計算が必要な仮施設の一覧表を作成すること。

なお、仮施設撤去に伴い補修等が必要になる場合は、補修等の方法も明示すること。

- (ア) 各テント、ロイヤルボックス、バリアフリースイレおよびスロープ
- (イ) その他競技会の運営に必要な施設

ク 備品リストおよび備品レイアウト図の作成

基本設計に基づく備品リストおよび配置計画について、詳細に検討し、各施設・業務において必要となる仮設備および備品類（テント、机、椅子、フェンス、看板等）を把握し、これらの仕様・寸法・数量ならびに既存備品、リース品、作製品および工事区分を整理したリストを作成する。

また、仮設備および備品配置状況を明らかにした施設ごとのレイアウト図を作成する。

ケ 代表者会議・監督会議・報道員会議レイアウト図の作成

競技会に付随して行われる各種会議の会場レイアウトおよび備品・什器・看板等の必要な情報を取りまとめた資料を作成する。

コ リハーサル大会会場整備実施設計の作成

本大会会場整備実施設計を基に、リハーサル大会会場整備実施設計を作成する。

(3) 会場整備費の算定

本仕様書による設計図書に基づく会場整備に係る整備、維持・保守、撤去・原状復旧、ゴミ収集、処分（弁当ガラ含む。）、清掃、責任賠償保険等に要する経費について、国スポ・障スポ別および発注に伴う区分別に、以下の資料を作成する。

なお、区分の詳細については、発注者と協議の上決定する。

また、積算に当たっては、その積算根拠を明らかにし、可能な限りコストの縮減（代替措置の提案等）に努めること。

- ア 数量調書
- イ 仕様書
- ウ 積算内訳書、代価表
- エ カタログ・見積書徴収
- オ その他発注者が指示するもの

(4) 施工計画書の作成

工事の施工に当たって必要な以下の事項について、基本的内容を記載する施工計画書を作成する。

- ア 工程計画
- イ 施工手順
- ウ 施工方法（機材器具選定を含む。）
- エ 支障物件・施工時仮設備

6 業務の実施

(1) 業務計画書

受注者は、契約締結後 14 日以内に業務計画書を作成し、発注者に提出しなければならない。

なお、業務計画書には、下記事項を記載するものとする。

- ・業務工程
- ・業務実施体制（総括責任者・従事者の所属および氏名を含む。）
- ・連絡体制（緊急時含む。）
- ・成果品の内容
- ・使用する主な図書、基準および主な機器（ソフトウェア）

(2) 会場整備に関する会議等への支援等

本業務の実施に当たっては、必要に応じ、発注者において開催する会議等（関連する他の業務（式典、警備、輸送、救護、入場管理等）との情報共有や調整のためにおおむね 1 か月ごとに開催する会議等）に出席し、想定される課題および対策案について積極的に提案するものとする。

また、この際の会議資料作成、説明、進行を行うこと。

なお、常に発注者と綿密な連携を図り、本仕様書に記載のない必要と思われる事項についても、発注者に対し積極的に提案・協議し、両大会の開・閉会式等のスムーズな運営・実施に努めるものとする。

(3) 開・閉会式会場等整備に伴う業務調整等

会場等整備に伴い、調整を要する業務（式典、警備、輸送、救護、入場管理、情報通信、国スポ競技等）に係る項目出し等を行い、想定される課題および対応案について積極的に提案し、発注者、関係機関、団体等と検討、協議、調整を行うこと。

また、必要に応じて関係機関、団体および発注者が別途契約したまたは契約する業務受注者（式典、警備、輸送、救護、入場管理、情報通信、国スポ競技等）等との協議、調整を行うこと。

(4) 協議・打合せ

業務における協議・打合せは、業務着手時およびおおむね1か月ごとに行うほか、発注者が必要とした場合は、随時検討内容や進行状況について、協議・打合せを行うとともに、資料の作成・印刷や情報の提供を行うものとする。

なお、打合せ等の内容については、その都度受注者が書面に記録し、発注者に報告すること。

(5) 関係官公庁との協議等

ア 本業務を実施するに当たっては、関係官公庁と密に打合せを行い、諸手続きが必要な場合は、設計図書等を作成し、速やかに行うものとする。

イ 建築基準法（昭和25年法律第201号）等の法令に基づく通知が必要な場合は、通知に必要な書類の原案を作成し、発注者に提出する。

また、その申請および受領に立ち会わなければならない。

ウ 関係官公庁等と打合せを行った場合または諸手続きを行った場合は、その内容について報告書を作成し、発注者に速やかに提出する。

(6) 権利義務の譲渡等

受注者は、この契約により生じる権利または義務を第三者に譲渡し、または継承してはならない。

ただし、発注者に書面による承諾を得た場合はこの限りではない。

(7) 著作権

受注者は、委託業務に係る成果品の著作権（著作権法第27条および第28条に定める権利を含む。）を発注者に無償で譲渡するものとし、著作者人格権に基づく権利を行わないこととする。

また、受注者は、成果品に係る全てについて、発注者の承認を得ずに第三者に公表、貸与および使用させてはならない。

7 成果品等

(1) 成果品の仕様、納品数、納期 等

	成果品	仕様	納品数	納期等成果品
ア	日本のひなた宮崎 国スポ総合開 閉会式会場等整備実施設計書 ※サイン計画、備品レイアウトは 別製本	A3判2つ折り製本 A3判パイプ式	5部 15部	令和9年 2月19日(金)まで
イ	日本のひなた宮崎 国スポ総合開・ 閉会式会場等整備実施設計書（概 要版）	A3判2つ折り製本 A3判パイプ式	5部 15部	令和9年 2月19日(金)まで

ウ	日本のひなた宮崎 国スポ総合開・閉会式会場等整備実施設計書備品レイアウト	A3判2つ折り製本 A3判パイプ式	5部 15部	令和9年 2月19日(金)まで
エ	日本のひなた宮崎 障スポ開・閉会式会場等整備実施設計書 ※サイン計画、備品レイアウトは別製本	A3判2つ折り製本 A3判パイプ式	5部 15部	令和9年 2月19日(金)まで
オ	日本のひなた宮崎 障スポ開・閉会式会場等整備実施設計書(概要版)	A3判2つ折り製本 A3判パイプ式	5部 15部	令和9年 2月19日(金)まで
カ	日本のひなた宮崎 障スポ開・閉会式会場等整備実施設計書備品レイアウト	A3判2つ折り製本 A3判パイプ式	5部 15部	令和9年 2月19日(金)まで
キ	日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ開・閉会式会場サイン計画	A3判2つ折り製本 A3判パイプ式	5部 15部	令和9年 2月19日(金)まで
ク	日本のひなた宮崎 障スポ陸上競技会場実施設計書	A3判2つ折り製本 A3判パイプ式	5部 15部	令和9年 2月19日(金)まで
ケ	日本のひなた宮崎 障スポ陸上競技会場実施設計書(概要版)	A3判2つ折り製本 A3判パイプ式	5部 15部	令和9年 2月19日(金)まで
コ	日本のひなた宮崎 障スポ陸上競技リハーサル大会会場実施設計書	A3判2つ折り製本 A3判パイプ式	5部 15部	令和9年 2月19日(金)まで
サ	会場整備費積算図書・会場管理経費積算図書	A4判印刷製本	6部	令和9年 2月19日(金)まで
シ	その他検討書(構造計算書、通信関係電波伝搬調査報告書、通信機器整備計画書等)	A4判印刷製本	6部	令和9年 2月19日(金)まで
ス	ア～サ 中間報告書 ※資料の内容は、ゾーニング計画、動線計画、仮施設整備計画、既存施設利用計画、会場サイン標準図案、工程計画、工事費概算書その他発注者との協議による。	A3又はA4判パイプ式 電子データ	3部 1セット	令和8年 8月28日(金)まで
セ	ア～ス 電子データ	電子媒体一式 (DVD-Rデータ)	3セット	令和9年 2月19日(金)まで

(2) 電子データの形式等

電子データの提出に当たっては、作成に用いたCADデータのほか、PDFおよび発注者においても編集可能な形式とすること。特にCADデータ、表および文章データにおいては、以下のソフトウェアにより編集可能な形式とすること。

また、ファイル名はその内容を示す分かりやすいものとし、ファイルリストも添付すること。

CADデータ：作成に用いたCADソフトおよびフリーCADソフト (Jw_cad)

表・文章データ：Microsoft Excel、Microsoft Word

なお、契約締結後、成果品作成等に関して、必要に応じて、発注者と打合せを行うものとする。

(3) 成果品に不備があった場合は、速やかに受注者の負担により訂正等を行うものとする。

8 連絡先および成果品納入先

〒880-8501 宮崎県宮崎市橘通東2丁目10番1号

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ実行委員会事務局

(宮崎国スポ・障スポ局 施設調整課内)

TEL : 0985-26-0084

E-mail : shisetsu-chosei@pref.miyazaki.lg.jp

※発注者より成果品納入先について別途指示があった場合は、これに従うものとする。